

大震災・復興ニュース(第116報)

平成25年7月11日
仙台地方振興事務所水産漁港部

1 水産業復旧・復興に向けた対応状況(国及び県全体の動き)

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 1 測定年月日 平成25年7月5日～7月9日
- 2 測定分析機関 (公財)海洋生物環境研究所,(公財)日本分析センター,いであ(株),
(株)総合水研究所,(一財)日本冷凍食品検査協会。
- 3 測定結果

下記について,食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準を超える放射性セシウムが検出されました。

(単位:ベクレル/kg)

検査品目	採取場所	測定値	対応状況
アユ	阿武隈川(丸森町)	140	平成25年6月27日付けで国による出荷制限指示済み

・その他の検査品目について,基準値を下回り,安全性に問題のないことが確認されました。

水産物(採取日 平成25年6月30日～7月4日)

(単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
ヒラメ	気仙沼大島沖	12	ヒラメ	仙台湾	9.1
ヒラメ	気仙沼市唐桑沖	18	ヒラメ	岩沼市二の倉沖	18
アカカマス	東松島市浜市沖	不検出	ヒラメ	田代島沖	13
クロダイ	花淵浜	29	ヒラメ	花淵浜	10
コモンフグ	東松島市浜市沖	不検出	ヒラメ	仙台湾	23
サヨリ	東松島市浜市沖	不検出	ヒラメ	仙台湾	7.2
シバエビ	東松島市浜市沖	不検出	ヒラメ	花淵浜	15
ショウサイフグ	東松島市浜市沖	7.3	ヒラメ	岩沼市二の倉沖	8
シリヤケイカ	東松島市浜市沖	不検出	マアジ	三陸南部沖	2.8
スズキ	東松島市浜市沖	26	マイワシ	三陸南部沖	不検出
スズキ	花淵浜	29	アユ	阿武隈川(丸森町)	140
スズキ	花淵浜	40	アユ	阿武隈川(丸森町)	99
ニベ	東松島市浜市沖	6.6	アユ	迫川(栗原市)	34
ヒラメ	仙台湾	8.3	アユ	白石川(柴田町)	36

2 管内の復興に向けた動き

<水産漁港部からのお知らせ>

ムラサキイガイの出荷自主規制措置の解除について

下痢性貝毒の発生により宮城県南部海域産ムラサキイガイについては,平成25年6月13日付けで自主出荷規制措置を講じていましたが,今回,当該海域産の貝毒を分析した結果,下記のとおり3回連続して国の規制値を下回ったので,平成25年7月4日付けで出荷自主規制措置を解除しました。

記

海 域 名	回数	検査判明年月日	麻痺性貝毒毒力 (MU / g)
宮城県南部海域 (石巻市黒崎～山元町と福島県新地町との境)	1	平成25年6月20日	< 0.04
	2	平成25年6月27日	0.036～0.040
	3	平成25年7月 4日	< 0.03

規制値：下痢性貝毒0.05MU / g を超える値

検査機関：(一財)日本冷凍食品検査協会仙台検査所

七ヶ浜町に漁具倉庫が完成しました。

国と県の補助事業により宮城県南部施設保有漁協が事業主体となって、今年の1月より工事を進めていた漁具倉庫が七ヶ浜町松ヶ浜にこのほど完成しました。

この倉庫は、震災により被災した漁業資材保管施設の代替施設として整備されたもので、町内の海苔養殖業者や漁船漁業業者20経営体を使用する予定になっています。



倉庫の全体風景



倉庫の中は漁業で使うロープがいっぱい

塩竈市魚市場に本マグロが初水揚げされました。

7月4日(木)地方卸売市場塩竈市魚市場に、青森県八戸市の(株)福島漁業所属の旋網漁船第八十八惣賣丸(総トン数300トン)が、三陸沖で漁獲した本マグロやカツオなど約44トン(37,250千円)を水揚げしました。このうち本マグロは約30トン(476本)で、最も高いもので1キロ当たり3,100円で取引されていました。昨年より約1ヶ月早い本マグロの初水揚げに関係者は、今シーズンの豊漁を期待しながら出荷作業に追われていました。



水揚げされた本マグロ



出荷(箱詰め)作業